

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	地域医療支援中央会議		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～		担当課室	指導課 医師確保等地域医療対策室		室長:平子哲夫	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	緊急医師確保対策(平成19年5月31日政府・与党)地域医療支援中央会議開催要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国において公的医療団体等が参画する「地域医療支援中央会議」を設置し、関係団体等により実施されている地域医療の確保に関する好事例の収集・調査や緊急臨時的医師派遣など地域の実情に応じた支援を行うことを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「地域医療支援中央会議」を開催し、地域医療の確保に関する好事例の収集・調査・紹介を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	3	3	3	3	3
		補正予算					
		繰越し等					
		計	3	3	3	3	3
		執行額					
	執行率(%)	0.0%	0.0%	0.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	関係団体等により実施されている地域医療の確保に関する好事例の収集・調査や緊急臨時的医師派遣など地域の実情に応じた支援を行うものであり、定量的な目標の設定は困難。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地域の中で医師確保に努力している背景もあり、「地域医療支援中央会議」を開催しなければならぬ案件は発生しなかったため。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	2.2	2.0	単価見直しによる減			
	委員等旅費	0.3	0.3				
	庁費	0.3	0.3				
計	2.9	2.6					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<p>・医師の不足や医師の地域格差は、全国的な問題であり、都道府県においても優先的にその対策を実施する必要がある事業である。</p> <p>・都道府県において優先的にその対策を実施する必要がある事業であるが、国においても都道府県からの要請に基づき、緊急的に医師の派遣を行う可能性がある。</p> <p>・各都道府県において、地域医療再生基金を活用して、医師確保対策が実施されていると思われるが、地域医療再生基金は平成25年度が期限であるため、本予算については、引き続き確保したい。</p>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<p>・同会議の開催に必要な経費のみを計上している。</p>
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>医師不足地域に対する国レベルの緊急臨時的医師派遣システムの構築のための会議であり、23年度は都道府県からの緊急臨時的医師派遣の要請がなかったため、開催していないが、現在も医師の地域偏在、診療科偏在の状況であり、国による緊急臨時的医師派遣を行わなければならない可能性がある。このため、本予算については、引き続き確保したい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>地域医療支援中央会議については、国において公的医療団体等が参画する「地域医療支援中央会議」を設置し、地域医療の確保に関する好事例の収集・調査・紹介を行う事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
現状通り	<p>本事業の趣旨を踏まえ、引き続き効率的な執行に努めたい。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	43	平成23年行政事業レビュー	0036

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					